

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活環境部統計課

〔１〕 おもな動き

【推計人口】 …… ４月

令和７年４月１日の推計人口 1,238,888 人
世帯数 557,031 世帯

参考：R2.10.1 現在国勢調査総人口：1,312,317 人、
世帯数：558,230 世帯

１．推計人口

令和７年４月１日現在の推計人口は、1,238,888 人で、前月（1,244,627）に比べ△5,739人となった。

市部では、佐世保市（△1,626）、長崎市（△1,170）など、全市で減少した。

郡部では、新上五島町（△169）、長与町（△126）など、全町で減少した。

自然動態は、出生数 550 人、死亡数 1,775 人で△1,225 人、社会動態は、転入者数 10,288 人（県内転入を含む）、転出者 14,802 人（県内転出を含む）で、△4,514 人となった。

２．世帯数

令和７年４月１日現在の世帯数は、557,031 世帯で前月（557,142）に比べ△111 世帯となった。

（注）

異動人口推計＝R2 国勢調査確定数＋住民基本台帳（転入、転出、出生、死亡）

【賃金・労働時間・雇用（30人以上）】… ２月

１人当たり現金給与総額	264,076 円
対 前 月 比	3.1％減少
対 前 年 同 月 比	4.2％増加

１．賃金

２月の常用労働者１人当たりの賃金をみると、現金給与総額は 264,076 円で、前月に比べ 3.1％減少し、前年同月に比べ 4.2％増加した。

現金給与総額を定期給与（きまって支給する給与）と特別給与（特別に支払われた給与）に分けると、定期給与は 261,198 円で、前月に比べ 0.2％減少し、前年同月に比べ 3.9％増加した。

特別給与額は 2,878 円で、前年同月に比べ、941 円増加した。

２ 労働時間

２月の常用労働者１人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は 136.2 時間で、前月に比べ 1.8％減少し、前年同月に比べ 4.6％減少した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は 126.4 時間で前月に比べ 1.5％減少し、前年同月と比べ、4.2％減少した。

所定外労働時間数は 9.8 時間で、前月に比べ 5.8％減少し、前年同月に比べ 9.3％減少した。

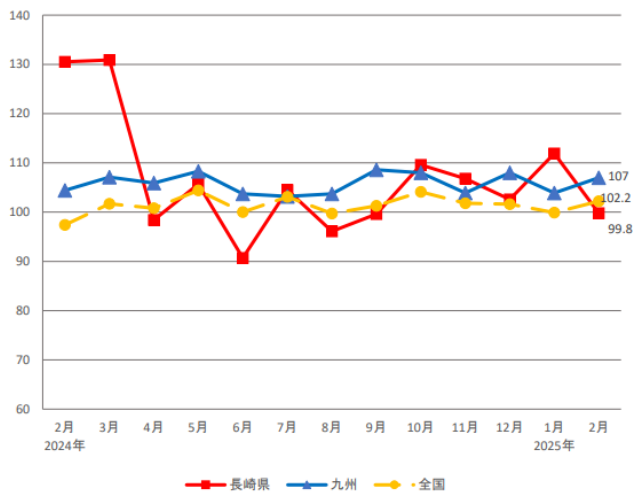
３ 雇用

２月の常用労働者数は 222,776 人で、前月に比べ、0.2％減少し、前年同月に比べ 1.2％増加した。

【鉱工業生産指数】……………2月
令和7年2月の鉱工業生産指数
(2020年=100)

区 分	季 節	前月比 (%)	原 指 数	前年同 月比(%)
	調整済 指 数			
長崎県	99.8	△10.8	91.2	△21.0
九 州	107.0	3.0	102.1	△0.5
全 国	102.2	2.3	97.3	0.1

鉱工業生産指数の推移【季節調整済指数】



2025年2月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が99.8で対前月比は10.8%の低下、原指数は91.2で対前年同月比は21.0%の低下となった。

業種別にみると、情報通信機械工業、金属製品工業、はん用・生産用機械工業など4業種が上昇し、電気機械工業、鉄鋼業、電子部品・デバイス工業など9業種が低下した。

○主な上昇業種

業種	前月比 (%)	上 昇 に 寄 与 し た 主 な 品 目
情報通信機械工業	60.6	-
金属製品工業	19.2	-
はん用・生産用機械工業	7.4	ボイラの部品・付属品

○主な低下業種

業種	前月比 (%)	低 下 に 寄 与 し た 主 な 品 目
電気機械工業	△73.9	交流発電機
鉄鋼業	△18.0	-
電子部品・デバイス工業	△16.2	半導体集積回路

上昇業種、低下業種は全業種13業種から選定している。
寄与した品目については、主要業種7業種のみ掲載している。
(注)前月比は季節調整済指数の対前月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】……………3月
総合指数(R2=100) 111.6
対前月比 0.3%上昇
対前年同月比 4.0%上昇

長崎市の消費者物価総合指数は、2020年(令和2年)を100として、111.6で前月比0.3%の上昇であった。

主な上昇要因は「食料」の0.4%上昇、「教養娯楽」の0.6%上昇、「家具・家事用品」の0.6%上昇であり、「教育」を除く全ての費目で上昇していた。

前年同月比は、11月は3.1%上昇、12月は4.1%上昇、1月は4.7%上昇、2月は3.9%上昇と推移した後、3月は4.0%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は110.4で前月比0.5%の上昇、前年同月比は3.4%の上昇であった。

(前月との比較)

上昇した費目

被服及び履物	0.8 %
家具・家事用品	0.6 %
教養娯楽	0.6 %
食料	0.4 %
諸雑費	0.4 %
光熱・水道	0.3 %
保健医療	0.3 %
交通・通信	0.2 %
住居	0.1 %

同水準の費目

教 育	±0.0 %
-----	--------

【家計(長崎市・勤労者世帯)】……………3月

消費支出(一世帯当たり) 396,601円
前月比 131,119円増加(+49.4%)

令和7年3月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は396,601円で、前月比49.4%の増加、前年同月比は14.7%の増加であった。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は108.0%であった。

(注)「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。